

令和2年度までに入学した全ての海事科学部の学生 各位
令和5年度までに入学した全ての海洋政策科学部の学生 各位
令和6年度に新たに入学する海洋政策科学部の学生 各位

【履修関係：重要】

**令和6年度船舶実習の乗船時期予定 及び 令和6年度時間割予定
 並びに 令和7年度時間割予定について（通知）**

航海・機関では船舶実習に関する科目の一部を(独)海技教育機構に委託して行っており、神戸大学の学生が乗船する船の運航は、毎年、日本全国の様々な船の運航との調整が必要になります。この度、令和6年度船舶実習の乗船時期の予定が分かりましたので、それに伴い影響を受ける時間割についても、あわせて予定をお知らせします。

ただし、この通知の内容は、あくまで「予定」であることに留意してください。各科目の開講期(学期・クォーター・曜日・時限)は、毎年3月にシラバスで確認の上、時間割変更の掲示が出る可能性もありますので、随時、掲示もよく確認するようにしてください。

初履修での単位修得に努め、万が一、再履修になった場合や休学を考えている場合は、履修したい科目の開講期(学期・クォーター・曜日・時限)に、十分留意してください。毎年、変動する可能性が高いです。

また、海事科学部・海洋政策科学部では、毎年4月初めの「履修ガイダンス」で当該年度の履修に関する注意事項を説明しています。およそ4月1日～4月10日までの平日を予定していますので、全員が必ず出席してください。出席しなかったことにより、不利益が生じた場合は、全て学生の自己責任です(日程や場所等は3月中に掲示予定)。

※ この通知と同じものは、近日中に海事科学部HPの授業時間割表のページ及び海洋政策科学部HPの在学生の方のページにも掲載します。

■【**全員対象**】1年生配当のコミュニケーション英語A/B/C/Dとライティング英語A/B

- ・**全て必修科目です(赤字)**。再履修となると、他の科目と開講曜日・時限が重複する可能性があり、単位修得ができなければ、卒業時期が伸びます。
- ・令和5年度までのここ数年は、新型コロナウイルス感染症の影響や船舶実習の影響で、一部の科目の開講期を学生便覧から変更して開講しています(発話を伴う全てのコミュニケーション英語A/B/C/Dは、後期に開講しています)。
- ・令和6年度は、令和5年度と同じクォーター・同じ曜日時限で、それぞれの科目を開講する予定です。
- ・令和7年度は、一部の科目で開講学期・クォーター・曜日・時限が変更になる予定です。これは、学生便覧どおりの開講に戻るという対応になります。

		金1	金2
令和6年度 (予定)	1年	/	ライティング
	1Q		英語A
	1年	/	ライティング
	2Q		英語B
	1年	コミュニケーション	コミュニケーション
	3Q	英語A	英語C
	1年	コミュニケーション	コミュニケーション
	4Q	英語B	英語D

		金1	金2
令和7年度 (予定)	1年	/	コミュニケーション
	1Q		英語A
	1年	/	コミュニケーション
	2Q		英語B
	1年	ライティング	コミュニケーション
	3Q	英語A	英語C
	1年	ライティング	コミュニケーション
	4Q	英語B	英語D

■【**海事科学部は全員対象**】海事科学部の全ての科目

令和6年度には、全ての科目が特別な開講になります。学生便覧に記載の開講期とは全く異なる開講期になる可能性があり、開講期(学期・クォーター・曜日・時限)が毎年変更になる可能性があります。そのため、これまで前期・1Q・2Q開講科目であった科目も、後期・3Q・4Q開講になることが十分にあり得ます。また、その逆もあり得ます。

なお、海洋政策科学部に同様の内容の科目があり、海事科学部と同時に開講する場合は、海洋政策科学部の科目の開講期(学期・クォーター・曜日・時限)に合わせて開講しますので、特定の科目について「予定でよいので開講期を知りたい」場合は、授業担当教員または教務学生グループに個別に問合せてください。

ただし、既に科目を閉じている場合が複数ありますので注意してください。一度、閉講した科目は、今後一切開講しません。

■【海洋政策科学部は全員対象】海洋政策科学部3年生配当の後期開講科目

・必修科目は赤字になっています。

- ・令和5年度後期は、航海・機関の「船舶実習-1」の開講期の変更の影響で、一部の科目で、学生便覧の開講学期・クォーターや当初予定していた曜日・時限から変更して開講しています。
- ・令和6年度後期は、令和5年度後期と基本的には同じ開講期での開講予定です。
- ・令和7年度後期は、複数の科目のクォーター・曜日・時限が変更になる予定です。これは、学生便覧や当初予定していた時間割に戻るという対応になります。

★科目名に()がついているのは、他領域が開講していて、受講が推奨されている科目です。

★科目名の後ろに*がついている科目は、現時点で抽選登録を予定している科目です。

<令和6年度3年生3Q(予定)>

3Q 時限	月					火					水					木					金					集中																						
	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5																							
G ガバナンス	防災政策論-1		国際物流論-1	交通経済論-1		海運経済論-1	エネルギー政策論-1				S/T(多変量解析2)			T(人工知能-1)										海運経営論-2	国際政治経済論	海洋ガバナンス特殊講義-3																						
S 基礎	(防災政策論-1)	(海洋波理論-1)	(データベース論-1)	海洋底資源学2-1		海洋エネルギー科学2-1	(エネルギー政策論-1)	海洋エネルギー科学3-1	(流体シミュレーション工学-1)		多変量解析2	海域由来災害科学2-1	(人工知能-1)		海洋環境学3-1	環境計測解析科学2-1	海洋基礎科学実験				海域観測解析論-1	(流体シミュレーション工学-2)	(国際政治経済論)*																									
T 応用	(防災政策論-1)	海洋波理論-1	データベース論-1			(海洋エネルギー科学2-1)	(エネルギー政策論-1)	インタフェース設計論-1	流体シミュレーション工学-1		多変量解析2	情報ネットワーク論-1	人工知能-1		確率モデル-1		海洋応用科学実験			構造強度数値解析論-1	流体シミュレーション工学-2	(国際政治経済論)*																										
E 機関																							船舶実習-1																					(国際政治経済論)*				
N 航海																							船舶実習-1																								(国際政治経済論)*	

★科目名に()がついているのは、他領域が開講していて、受講が推奨されている科目です。

★科目名の後ろに*がついている科目は、現時点で抽選登録を予定している科目です。

<令和6年度3年生4Q(予定)>

4Q 時限	月					火					水					木					金					集中	
	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
G ガバナンス	防災政策論-2	N(海事法規-1)	国際物流論-2	交通経済論-2		海運経済論-2	エネルギー政策論-2				S/T(多変量解析3) / N(海事法規-2)			T(人工知能-2)												国際社会論	海洋ガバナンス特殊講義-4
S 基礎	(防災政策論-2)	(海洋波理論-2)	(データベース論-2)	海洋底資源学2-2		海洋エネルギー科学2-2	(エネルギー政策論-2)	海洋エネルギー科学3-2			多変量解析3	海域由来災害科学2-2	(人工知能-2)		海洋環境学3-2	環境計測解析科学2-2	海洋基礎科学実験				海域観測解析論-2		(国際社会論)*				
T 応用	(防災政策論-2)	海洋波理論-2	データベース論-2	ロボット工学-1	ロボット工学-2	(海洋エネルギー科学2-2)	(エネルギー政策論-2)	インタフェース設計論-2	機械設計工学-1	機械設計工学-2	多変量解析3	情報ネットワーク論-2	人工知能-2		確率モデル-2	パワーエレクトロニクス-1	構造強度数値解析論-2			燃焼工学-1	燃焼工学-2	パワーエレクトロニクス-2	(国際社会論)*				
E 機関		海事法規-1	(ロボット工学-1)	(ロボット工学-2)					機械設計工学-1	(機械設計工学-2)	海事法規-2				(パワーエレクトロニクス-1)	機関学実験			燃焼工学-1	(燃焼工学-2)	(パワーエレクトロニクス-2)	(国際社会論)*					
N 航海	海上交通法-3	海事法規-1	航海学演習-4				航海計器-6	海事英語(船舶通信)			海事法規-2	載貨論			海事英語(船舶実務)-3					航海航法-6			(国際社会論)*			運用実務演習	

★科目名に()がついているのは、他領域が開講していて、受講が推奨されている科目です。

★科目名の後ろに*がついている科目は、現時点で抽選登録を予定している科目です。

<令和7年度3年生3Q(予定)>

3Q	月					火					水					木					金					集中	
	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
G ガ バ ナ ン ス	防災政策論-1	N(海事法規-1)	国際物流論-1			海運経済論-1	エネルギー政策論-1				N(海事法規-2) / S/T(多変量解析2)	交通経済論-1	T(人工知能-1)				T(確率モデル-1) / N(海事英語(船舶実務)-3)							海運経営論-2	国際社会論		海洋ガバナンス特殊講義-3
S 基 礎	(防災政策論-1)	(海洋波理論-1)	(データベース論-1)	海洋底資源学2-1		海洋エネルギー科学2-1	(エネルギー政策論-1)	海洋エネルギー科学3-1			多変量解析2	海域由来災害科学2-1	(人工知能-1)			海洋環境学3-1	環境計測解析科学2-1	海洋基礎科学実験					海域観測解析論-1	(流体シミュレーション工学-1)	(国際社会論)*		
T 応 用	(防災政策論-1)	海洋波理論-1	データベース論-1	ロボット工学-1		(海洋エネルギー科学2-1)	(エネルギー政策論-1)	インタフェース設計論-1	機械設計工学-1		多変量解析2	情報ネットワーク論-1	人工知能-1			確率モデル-1	パワーエレクトロニクス-1	海洋応用科学実験			燃焼工学-1	構造強度数値解析論-1	流体シミュレーション工学-1	(国際社会論)*			
E 機 関		海事法規-1	(データベース論-1)	(ロボット工学-1)			(インタフェース設計論-1)	機械設計工学-1			海事法規-2	(情報ネットワーク論-1)	(人工知能-1)			(確率モデル-1)	(パワーエレクトロニクス-1)	機関学実験			燃焼工学-1	(構造強度数値解析論-1)	(流体シミュレーション工学-1)	(国際社会論)*			
N 航 海	海上交通法-3	海事法規-1	航海学演習-4				航海計器-6	海事英語(船舶通信)			海事法規-2	載貨論				海事英語(船舶実務)-3					航海航法-6			(国際社会論)*			

★科目名に()がついているのは、他領域が開講していて、受講が推奨されている科目です。

★科目名の後ろに*がついている科目は、現時点で抽選登録を予定している科目です。

<令和7年度3年生4Q(予定)>

4Q	月					火					水					木					金					集中			
	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5				
G ガ バ ナ ン ス	防災政策論-2		国際物流論-2			海運経済論-2	エネルギー政策論-2				S/T(多変量解析3)	交通経済論-2	T(人工知能-2)				T(確率モデル-2)							国際政治経済論		海洋ガバナンス特殊講義-4			
S 基 礎	(防災政策論-2)	(海洋波理論-2)	(データベース論-2)	海洋底資源学2-2		海洋エネルギー科学2-2	(エネルギー政策論-2)	海洋エネルギー科学3-2			多変量解析3	海域由来災害科学2-2	(人工知能-2)			海洋環境学3-2	環境計測解析科学2-2	海洋基礎科学実験					海域観測解析論-2	(流体シミュレーション工学-2)	(国際政治経済論)*				
T 応 用	(防災政策論-2)	海洋波理論-2	データベース論-2	ロボット工学-2		(海洋エネルギー科学2-2)	(エネルギー政策論-2)	インタフェース設計論-2	機械設計工学-2		多変量解析3	情報ネットワーク論-1	人工知能-2			確率モデル-2	パワーエレクトロニクス-2				燃焼工学-2	構造強度数値解析論-2	流体シミュレーション工学-2	(国際政治経済論)*					
E 機 関	船舶実習-1																										(国際政治経済論)*		
N 航 海	船舶実習-1																										(国際政治経済論)*		運用実務演習

■【海洋政策科学部の令和5年度1年生は全員対象／令和5年度2・3年生は航海・機関学生のみ対象】海洋政策科学部3年生「船舶実習-1」

学生便覧では4Q開講ですが、令和6年度は、夏期及び3Qの開講予定です(8月下旬～9月下旬及び10月～11月の3か月)。
令和7年度は、学生便覧のとおり4Q開講になる可能性があります。

令和5年度1年生は、まだ領域が決まっていませんので、希望する場合も希望しない場合も航海または機関に配属される可能性があることに注意し、「船舶実習-1」の開講期に留意してください。

令和5年度2年生の航海・機関の学生は、3年生に進級する年度によって「船舶実習-1」の開講期が異なる可能性がありますので、卒業までの履修計画に留意してください。「船舶実習-1」が4Q開講に移動する前に単位を修得していなかった場合、「船舶実習-2」も4Q開講の予定ですので、必修の船舶実習が4Qで重複し、卒業時期が1年延びます。

令和5年度3年生の航海・機関の学生で、令和5年度内に「船舶実習-1」の単位修得ができなかった場合は、卒業までの履修計画に留意してください。「船舶実習-1」が4Q開講に移動する前に単位を修得していなかった場合、「船舶実習-2」も4Q開講の予定です。必修の船舶実習が4Qで重複し、卒業時期が1年延びます。

■【海洋政策科学部の令和5年度1年生は全員対象／令和5年度2・3年生は航海・機関学生のみ対象】海洋政策科学部4年生「船舶実習-2」

学生便覧では4Q開講です。令和6年度は、学生便覧のとおり1月～3月の開講予定です。

令和7年度以降も4Q開講の予定です。

「船舶実習-2」には12月に履修判定がありますので、原則4年生前期までに「船舶実習-2」と「特別研究B」・「海技士総合ゼミ」と「海事英語(船舶実務)-6<航海領域のみ>」と「航海学演習-5<航海領域のみ>」以外の卒業要件単位及び海技士(航海・機関)に関する単位を修得しておく必要があります。

令和5年度1年生は、まだ領域が決まっていませんので、希望する場合も希望しない場合も航海または機関に配属される可能性があることに注意し、「船舶実習-2」の開講期や履修判定があることに留意してください。

令和5年度2年生及び3年生の航海・機関の学生は、「船舶実習-2」の履修をする年度に、3Qに3年生以下の配当科目を再履修する場合には、大学に届け出ることによって履修を許可しますので、手続については4年生4月初めの「履修ガイダンス」で確認してください。

「船舶実習-2」の履修をする年度は、4Q開講科目の履修は認められません。4Q開講科目の履修が必要な場合は、当該年度の「船舶実習-2」の履修は不許可になりますので、卒業の時期が1年延びます。

■【海事科学部の航海・機関学生のみ対象】海事科学部3年生「船舶実習2」

既に令和5年度から特別に開講しています。令和6年度以降は、開講自体が未定ですので、乗船時期も全くの未定です。ただし、船舶免許取得希望者で単位未修得者がいる場合は、3Qの開講(乗船)をJMETSと交渉する予定です。

令和5年度内に単位取得の見込みがない学生については、今後の履修計画について12月下旬以降3月末までに別途調査を行います。ただし、一部の学生については調査対象外とする予定です。

履修希望者がなくなった時点で科目を閉じますので、それ以降は履修できなくなります。

なお、令和7年度以降に履修希望者がいた場合は、乗船時期は全くの未定です。前期や4Qでの乗船も十分にあり得ます。

■【海事科学部の航海・機関学生のみ対象】海事科学部4年生「船舶実習3」

令和6年度から履修希望者がいる場合に限り、特別に開講します。令和6年度は、既に履修希望者がいますので、航海及び機関の両コースにおいて、「船舶実習3」を開講します。開講期(乗船時期)は4Qで、例年どおり1月～3月を予定しています。

「船舶実習3」には履修判定がありますので、原則4年生前期までに「船舶実習3」と「特別研究」・「特別研究2-b」以外の卒業要件単位及び海技士(航海・機関)に関する単位を修得しておく必要があります。

「船舶実習3」の履修をする年度の3Q開講科目の履修については、大学に届け出ることによって履修を許可しますので、手続については4年生4月初めの「履修ガイダンス」で確認してください。

「船舶実習3」の履修をする年度は、4Q開講科目の履修は認められません。4Q開講科目の履修が必要な場合は、当該年度の「船舶実習3」の履修は不許可になりますので、卒業の時期が1年延びます。

令和7年度以降の履修希望者の調査については、「船舶実習2」の単位未修得者への調査とあわせて行います。ただし、一部の学生については調査対象外とする予定です。

履修希望者がなくなった時点で科目を閉じますので、それ以降は履修できなくなります。

なお、令和7年度以降に履修希望者がいた場合は、開講期(乗船時期)は4Qの予定です。

令和6年12月24日(火)まで掲示予定

海事科学部・海洋政策科学部教務学生グループ